

山形県広報誌県民のあゆみ令和7年3月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和7年3月号 第644号

県民のあゆみ3月号

- 特集1 いざという時の備えを！3月11日は「県民防災デー」（2ページ）
- 特集2 山形県外国人総合相談ワンストップセンター（4ページ）
- 特集3 「いちずに、かじつ。」～やまがたフルーツ150周年～（5ページ）
- 奏であう人（8ページ）
- 潜入レポート！（16ページ）

今月の表紙

山形大学で地域防災や防災教育などを学んでいる学生の皆さん。地域住民を対象にした炊き出し体験ワークショップなどの運営に関わり、防災知識の普及にも取り組んでいます。（撮影場所：山形県体育館）

<2から3ページ>

タイトル **特集 いざという時の備えを！3月11日は「県民防災デー」**

写真キャプション：自主防災組織による消火訓練の様子（令和6年度山形県・長井市合同総合防災訓練）

私たちの身の回りには、常に災害のリスクが潜んでいます。いざ災害が起きたときにどのように行動するか、普段から家族や周りの人と一緒に話し合うことが大切です。

次々に起こる自然災害

豊かな自然は、私たちに多くの恵みをもたらしてくれます。一方で、地震や台風、大雨などによる大規模な自然災害が全国各地で発生しており、いつどこで災害が起こっても不思議ではありません。

本県でも、令和6年7月25日からの大雨では、全国で初めて、大雨特別警報が1日に2回発表されるなど、庄内・最上地域を中心に記録的な大雨となり、甚大な被害を受けました。

また、令和6年元日に起きた能登半島地震は、災害関連死を含めて500人以上が亡くなるなど、大きな被害をもたらしました。さらに能登半島では、9月に大雨災害が発生し、1年のうちに複数回の甚大な災害に見舞われました。

予測することが困難な災害に備え、被害を最小限に抑えるためには、普段から「自助」「共助」「公助」の観点で防災に取り組むことが重要です。

令和6年7月25日からの大雨による被害の概要（令和7年1月27日時点）

人的被害 死者3人、軽傷者4人

建物被害 住家被害1,779棟

被害額（全体） 約1,116億円

うち公共土木施設（道路、河川など） 約755億円

うち農林水産業関係 約332億円

写真キャプション：荒瀬川の氾濫状況（酒田市提供）

県民みんなで防災の取組みを

県では、「災害に強い山形県」を実現するため、「山形県防災基本条例」を定め、防災資材の備蓄、自主防災組織の立ち上げ支援、河川や道路の整備など、自助・共助・公助を一体として、継続的に防災の取組みを進めています。

また、毎年9月を防災月間と定め、防災訓練などを行っているほか、昨年度には、本県の防災対策において、大きな教訓となった東日本大震災が発生した3月11日を、『県民防災デー（防災点検の日）』と決めました。

災害から自分自身や身近な人々を守るため、この機会に災害発生時の行動や対応について改めて考えてみましょう。

自助

自分の身は自分で守る

共助

みんなで助け合う

公助

県、市町村などが防災に取り組む

災害に強い山形県

自助

自分の身は自分で守る

自分や大切な人の命を守るために必要なことを、普段から確認しておきましょう。

・市町村が作成するハザードマップなどで身の回りの災害リスクを確認するとともに、最寄りの避難場所や避難所を確認しておきましょう。

・災害が起きたときの、家族との安否確認の方法や集合場所などを事前に決めておきましょう。

・家具の固定や消火器の設置など、家の中の安全を確保しましょう。

・ライフラインが止まった場合に備えて、食料や飲料水、生活用品などを十分に（最低3日分）備えましょう。

「ハザードマップ」は市町村のホームページや、国土交通省のハザードマップポータルサイトなどで確認できます。

詳しくはこちら

<https://disaportal.gsi.go.jp>

防災点検には、「県民防災チェックシート」もご活用ください。

詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/020072/bosai/kochibou/bousai_jouhou/sonae/kenminbousaiday.html

共助

みんなで助け合う

地域の住民、自主防災組織、事業者、学校などが連携して、被害を最小限にするための取組みを考えましょう。

<自主防災組織の取組み>

- ・防災訓練などを通して、地域住民全体で防災知識や技能の普及を図りましょう。
- ・災害時に支援が必要な人を把握しておきましょう。
- ・地域で初期消火や避難誘導、救出・救護などができるよう必要な資機材を整備しておきましょう。

<事業者の取組み>

- ・地域の一員として、地域の防災訓練などの取組みに積極的に参加しましょう。
- ・事業継続計画を策定しましょう。

<学校などの取組み>

・市町村や地域の自主防災組織などと連携して、防災訓練を行うとともに、学校施設が避難所として使われる場合の運営について普段から相談しておくなど、地域のみんで防災の取組みを進めましょう。

「自主防災組織」とは、地域住民が自主的に防災・減災活動を行う組織です。県では、自主防災組織の立ち上げなどの支援をしています。

詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/020072/bosai/kochibou/bousai_jouhou/sonae/jisyubo.html

「事業継続計画（BCP）」とは、災害などで被害を受けた企業が、事業の継続、速やかな復旧をするための手順を定めた計画です。県では、小規模事業者でも取り組みやすい「山形県版 BCP モデル（策定シート）」を提供しています。

詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/110013/sangyo/shokogyo/shien/bcp.html>

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組いき☆いきやまがた放送のご案内

「いざ、という時の備えは大丈夫？3月11日は県民防災デー」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

山形放送（YBC）3月1日（土曜日）午後1時から

さくらんぼテレビ（SAY）3月9日（日曜日）午後4時から

山形テレビ（YTS）3月15日（土曜日）午後3時55分から

テレビユー山形（TUY）3月23日（日曜日）午後4時から

放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 防災危機管理課 電話番号 023-630-2230

<4から5ページ>

タイトル

山形県外国人総合相談ワンストップセンター 外国人材採用支援デスクをご活用ください

あらゆる産業分野において人手不足が課題となる中、県では、県内企業の外国人材採用活動を支援するため、外国人総合相談ワンストップセンター内に「外国人材採用支援デスク」を設置しています。

県内で働く外国人労働者の状況

県内の外国人労働者数は、年々増加する傾向にあります。同様に外国人を雇用する事業所数も右肩上がり増加しています。

一方で、県が事業者に行ったアンケート調査では、外国人材の雇用に関心はあるものの、以下のような悩みから採用活動に踏み出せないとの声もあります。

自社で採用できる？

受入体制づくりはどうすればいい？

採用活動はどうすればいい？

トラブル対応はどうすればいい？

外国人雇用事業所数・外国人労働者数の推移

平成26年／外国人雇用事業所数584所／外国人労働者数2,318人

平成27年／外国人雇用事業所数648所／外国人労働者数2,523人

平成28年／外国人雇用事業所数707所／外国人労働者数2,798人

平成29年／外国人雇用事業所数777所／外国人労働者数3,221人

平成30年／外国人雇用事業所数862所／外国人労働者数3,754人

令和1年／外国人雇用事業所数 925 所／外国人労働者数 4,496 人
令和2年／外国人雇用事業所数 1,034 所／外国人労働者数 4,744 人
令和3年／外国人雇用事業所数 1,072 所／外国人労働者数 4,427 人
令和4年／外国人雇用事業所数 1,096 所／外国人労働者数 4,600 人
令和5年／外国人雇用事業所数 1,174 所／外国人労働者数 5,743 人

出典：山形労働局「外国人雇用状況」より県作成

「外国人材採用支援デスク」とは？

外国人材採用の検討から受け入れ、定着に至るまで、事業者のニーズに合わせて、専任のコーディネーターが伴走型で支援します。

相談無料・企業と外国人材とのマッチングを支援！外国人材採用支援デスク

電話番号 023-665-0064

相談日 火曜日から金曜日（祝日及び12月29日から1月3日を除く）

受付時間 午前10時から午後5時

メール desk-y@toyowork.co.jp

ご相談の予約はこちらから

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc-7zXlIxMcnfbM1cttEXZEzwABNng8LDhcEFArpzDFcmV3hg/viewform>

所在地 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2階

支援の例（流れ）

採用準備 求人票の作成、受入体制整備

求人募集 募集活動のサポート

選考 筆記、面接試験フォロー

採用決定 内定辞退防止フォロー

在留資格手続 出入国在留管理局への申請支援

就労準備 事前ガイダンス

就労開始 就労後のケア、日本語学習支援

（注釈）支援内容により別途費用が発生する場合があります。

事業者のお悩みに来所、訪問、オンライン、電話・メールのさまざまな形式で対応します！

企業の外国人雇用に関するさまざまな相談に対応！

外国人を雇用している事業者へのサポートとして、雇用している外国人からの相談や苦情への対応、日常生活や日本語学習に関することなど、さまざまな相談を受け付けています。

企業向け外国人雇用相談窓口 電話番号 023-645-7600（山形県国際交流協会）

相談日時 火曜日から金曜日 午前10時から午後5時（祝日及び12月29日から1月3日を除く）

く)

メール kigyosodan@airyamagata.org

所在地 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル2階

問い合わせ 国際人材活躍・コンベンション誘致推進課 電話番号 023-630-2129

タイトル

「いちずに、かじつ。」やまがたフルーツ 150 周年

やまがたフルーツ 150 周年とは

山形県では、1875 年（明治 8 年）にさくらんぼや西洋なしなど西洋果樹の苗木 10 種（注釈）が県庁敷地に植えられたのを契機に、フルーツ栽培が始まりました。そして、今年はその 150 周年にあたります。

県では、この記念すべき節目を「やまがたフルーツ 150 周年」と位置づけ、先人たちの努力と挑戦の歴史を振り返りつつ、その情熱を未来に伝えるため、さまざまな取り組みを行っています。

（注釈）150 年前に植えられた西洋果樹

- 1 さくらんぼ
- 2 ぶどう
- 3 りんご
- 4 西洋なし
- 5 すもも
- 6 いちじく
- 7 あんず
- 8 まるめろ
- 9 すぐり
- 10 ふさすぐり

「やまがたフルーツ 150 周年」をお祝いし、県を挙げて一体的な発信を行うため、ロゴマークを作りました。印刷物やウェブサイトへの掲載など、幅広くご活用ください。

使用の申請など詳しくはこちら

<https://ymgt-f150.com/about/>

本県のさくらんぼ栽培のあゆみ

1875 年（明治 8 年）旧山形県では果樹 10 種を県庁構内に試植。

1876 年（明治 9 年）現山形県の初代県令・三島通庸が外国品種のりんご、ぶどう、さくらんぼの苗木を調達し、山形市内に試植。

1912 年（大正元年）東根市の佐藤栄助氏が「佐藤錦」の育成を開始。

1945 年（昭和 20 年）栽培に適する品種として「ナポレオン」「佐藤錦」など 6 品種を県が選定。

（当時のさくらんぼは、缶詰など加工品が主流でした）

1973 年（昭和 48 年）生食向けさくらんぼの生産が拡大。寒河江市に観光さくらんぼ園が開園。

1988 年（昭和 63 年）「佐藤錦」の栽培面積（798 ヘクタール）が「ナポレオン」（677 ヘクター

ル)を抜き最大に。

1991年(平成3年)「紅秀峰」が品種登録。

2020年(令和2年)「やまがた紅王(品種名:山形C12号)」が品種登録。

2023年(令和5年)「やまがた紅王」が本格デビュー。

2025年(令和7年)やまがたフルーツ150周年!

県産フルーツを盛り上げるために

企業や市町村などのタイアップ企画

やまがたフルーツ150周年に合わせて、企業や市町村などにおいて、県産フルーツを使ったオリジナル商品の販売、PRに向けたイベントやキャンペーンの開催など、多彩な取組みが行われています。

今年もイベントが盛りだくさん!

昨年は、スタートアップイベント「さくらんぼイブニング(6月6日)」の開催や、ホームページなどでのフルーツの魅力発信に取り組みました。

150周年となる今年は、さらに盛り上げるイベントを予定していますので、お楽しみに!

写真キャプション1 タイアップした商品(缶ジュース、紅茶)

写真キャプション2 さくらんぼイブニング

タイアップ企画やイベント、150年の歴史、フルーツレシピなどの情報はこちら

公式サイト: <https://ymgt-f150.com>

Instagram:

https://www.instagram.com/yamagata_fruits150?utm_source=ig_web_button_share_sheet&igsh=ZDNlZDc0MzIxNw==

問い合わせ 農政企画課 電話番号 023-630-2422

<6から7ページ>

タイトル **県政トピックス** こんなことがありました

1) 全国大会で光る山形の若手技能者

第62回技能五輪全国大会入賞者の知事報告会(令和6年12月26日、山形市)

若手技能者が日本一を競う「技能五輪全国大会」の、家具職種で金賞を受賞した石橋葵(いしばしあおば)さん(株式会社天童木工)、フラワー装飾職種で銀賞を受賞した山口藍(やまぐちらん)さん(株式会社花泉)、家具職種で銅賞を受賞した大滝陽平(おおたひょうへい)さん(株式会社天童木工)が、入賞報告のため来庁されました。「目標の金賞が取れ、安心しました。」と話す石橋さんは大会史上初の4連覇。吉村知事は「ものづくりを支えるのは人であり、人がものづくりを強くします。今後の活躍を期待しています。」と激励しました。

2) 台湾で県産工芸品の魅力を発信！

台湾「山形閣」での県産工芸品展（令和6年12月1日から令和7年2月28日、台湾）
本県とゆかりのある台湾のホテル「山形閣」で、県産の工芸品や雑貨などを展示販売するイベントを開催しました。会場には、山形鋳物の鉄瓶や籐まくら、米沢織のショールなど計22品が展示され、来場者がお気に入りの商品を手にとって確認したり、購入したりしていました。また、県産桐材の箸づくりや山形をテーマにした封筒づくりのワークショップも開催し、参加者に本県を身近に感じていただきました。県では積極的に県産品のPRに取り組んでいきます。

3) 山形ワイヴァンズが年内最後のホーム戦で逆転勝利！

山形ワイヴァンズ vs 福井ブローウィンズ（令和6年12月22日、天童市）
プロバスケットボール男子・Bリーグ2部の第14節最終日、山形ワイヴァンズは、プレーオフ進出を争う福井ブローウィンズを迎え、年内最後となるホーム戦に臨みました。序盤から互いに譲らない一進一退の攻防が続き、福井ブローウィンズにわずかなリードを許して迎えた終盤、山形ワイヴァンズが高い集中力を発揮し連続得点を決め逆転に成功。最終的には、83対81で接戦を制し、会場に集まったファンに劇的な勝利を届けました。

写真クレジット Passlab Inc.

4) モンテディオ山形、新シーズンに向けてキックオフ！

モンテディオ山形 2025 キックオフイベント（令和7年1月11日、山形市）
モンテディオ山形は、「2025 キックオフイベント」をやまぎん県民ホールで開催し、約2,000人のファンに向けて新シーズンの決意を表明しました。イベントでは、新加入選手の記者会見や、新ユニフォームの発表が行われ、渡邊晋（わたなべすすむ）監督は「J2優勝とJ1昇格が唯一にして最大の目標。必ず成し遂げる。」と力強く宣言しました。2015シーズン以来のJ1昇格を目指すモンテディオ山形の新たな挑戦を、たくさんの声援で後押ししましょう。

写真クレジット MONTEDIO YAMAGATA

5) 列車の中でラーメンとそばを堪能！

山形鉄道出前列車（令和7年1月18日、南陽市ほか）
「ラーメン県そば王国やまがた」を広くPRし、観光誘客につなげるため、フラワー長井線沿線地域のラーメンやそばなどを味わう貸切列車のツアーが開催されました。参加者約30名が赤湯駅で乗車すると、間もなく、「南陽市のラーメン」の出前が車内に到着。参加者は熱々のラーメンに舌鼓を打ちました。列車が赤湯駅と荒砥駅を往復する間に、「白鷹町のそば」や「長井市の馬肉チャーシュー」、「地酒」なども振舞われ、置賜地域のグルメと白銀の車窓を堪能していました。

6) 吉村知事、選挙後初登庁

（令和7年1月27日、山形市）

1月26日に行われた山形県知事選挙で、吉村知事の5回目の当選が決まりました。当選後の初登庁では、県庁1階フロアで幹部職員の出迎えを受け、職員からは花束が手渡されました。その

後、知事室で報道機関の取材に応じ、「5期目のスタートを切らせてもらえることとなりました。県民の皆さまへの感謝の気持ちとフレッシュな気持ちをもちながら、県民の皆さまの幸せ、県土発展のためにしっかりと取り組んでいきたい。」と決意を述べました。

<8 から 9 ページ>

タイトル **奏であう人** ボリューム 80

撮影場所 コ・クリエーション・ラウンジアンドシェアハウス『キワ』（村山市）

キーワード **一人ひとりのチャレンジが地域の活力に**

地方に可能性を感じ、若くして村山市で起業した末永玲於さんと、大石田町の地域おこし協力隊として文化振興に取り組むダンサー・振付家の久保田舞さんに、地域の活性化についてお聞きしました。

久保田舞（くぼたまい）さん（大石田町）

1995 年生まれ。埼玉県出身、大石田町在住。大学卒業後に国内外でダンサーおよび振付家として活動。令和 5 年から大石田町の地域おこし協力隊として移住。ダンスで培った経験や人脈を生かし、国内外のトップダンサーを招へいして数々のダンス公演を開催するとともに、中学校や高校などでのダンス指導にあたっている。

写真キャプション 温泉施設の浴場でダンスや音楽を楽しむ「空っぽ温泉コンサート」は、大石田エアーの定番イベント。久保田さんは音楽家と共演し、自由な身体表現で観客を魅了した。

末永玲於（すえながれお）さん（村山市）

1999 年生まれ。富山県出身、村山市在住。株式会社ローカル・インキュベート代表取締役。東京の大学在学中に地方をフィールドワークで巡り、なかでも村山市の魅力に惹かれ令和 2 年に移住。学生時代に地方創生を目指す会社を起業し、現在はチャレンジキッチンやシェアハウスの機能を持つ施設「キワ」を運営している。

写真キャプション 末永さんが運営する「キワ」に集まった若手起業家の皆さん。「キワ」をきっかけに、ゲストハウスの開業や村山市のバラを使ったワインの商品化など、地域で新たなチャレンジが生まれている。

それぞれの思いを胸に活動拠点として選んだ街へ

大学在学中に村山市で起業し、地方創生を目指す事業を行う末永さん。かつては自身も多くの地方の若者と同じく、地方の暮らしに反抗したひとりだったと話します。

「私は、富山県出身で、地方から出たいと東京の大学を選びました。大学で経済学を学ぶ中で、生活や文化などの人の営みを経済活動に結びつける学問に出会いました。これまでの価値観が大きく変わり、個性的な文化がある地方にこそ面白さがあると考えたのです」。

地方をもっと知りたいと感じた末永さんは、在学中に全国各地に赴く中で、村山市に出会い、地元の方と意気投合して、移住を決意します。

「コロナ禍で大学の授業がオンラインで全国どこでも受けられるようになったので、村山市に住んでいいですか、と冗談で話したら、トントン拍子に進んで。」とほほ笑む末永さん。

一方、これまでダンサーおよび振付家として国内外で活躍してきた久保田さんは、「大石田エアー」の取組みに惹かれ、大石田町の地域おこし協力隊（以下、協力隊）に応募したそうです。大石田エアーは、町の劇場施設を拠点にダンサーを招き、創作活動を支援するもので、「アーティスト・イン・レジデンス」と呼ばれる取組みです。

「幼い頃からクラシックバレエに打ち込んできた私は、大学時代の恩師から『ダンスはテクニックだけではなく、イメージをもって表現することが大切だ』と言われ、ダンスの世界観が変わりました。その後、自由な身体表現、自由な創作を特徴とするコンテンポラリーダンスを学びました。地元埼玉県でその土地ならではのダンスを創作し、地元の方に楽しんでもらった経験もあり、大石田エアーに興味を持ったのです」。

ダンスで新たな文化を耕す

久保田さんが話を続けます。

「今は、大石田町の芸術文化に関わる企画の運営に携わり、ダンサーとしても公演に参加しています。協力隊として初めて運営・出演した公演は、温泉の浴場で行ったんですよ」。

「えっ、浴場ですか。」と驚く末永さん。久保田さんが話します。

「休館日を利用し、お湯を抜いた浴場を舞台に見立てて、ダンスを行いました。お客さんも浴場に入り、自由に観賞を楽しんでもらいました。協力隊の前任者が、町でダンスをはじめとする芸術観賞を楽しむ文化を耕してくれていたのです、最初から町民との距離を近く感じられました」。

“文化を耕す”という言葉に共感して、末永さんが応えます。

「経済だけで考えれば、地方は東京に敵いません。しかし、久保田さんたちが今まさに耕している芸術を楽しむ文化は、先人が耕した文化と同じように、都市に負けない、地方の活力の源になるはずですよ」。

一人ひとりのチャレンジが地域を変えていく

末永さんが言葉を続けます。

「私は、市内外の交流を生み出す場所や新たな事業へのチャレンジを後押しする場所を作りたいと考えていました。まちなかの空き家を改装した“キワ”には、飲食店の起業を目指す人に一時的に店舗を貸し出す“チャレンジキッチン”や、旅行者が滞在できるシェアハウスなどの機能があります。

オープンから四年目を迎え、たくさんの方に利用していただきました。キワをきっかけに、飲食店やシェアハウスを開業した方、村山市のバラを使ったロゼワインの開発にチャレンジした方もおり、とてもうれしく思っています」。

久保田さんは共感して応えます。

「大石田町は小さな町ですが、公演を重ねる中で、平均約70名もの方が見に来てくれるようになりました。昨年は、豊かに自己表現できる子どもたちを育てようと、地域のダンスクラブも新たに開講しました。将来は、山形と東京の2拠点で活動し、日本の最前線の舞台上でダンスを磨きつつ、大石田町に還元していきたいと考えています」。

お二人の活動をきっかけに変わっていく地域。今後の展開に期待がふくらみます。

<10 から 11 ページ>

タイトル **県議会だより** 第 107 号

県会議の最新情報コチラから今すぐアクセス！

<https://www.pref.yamagata.jp/kensei/assembly/index.html>

12 月定例会の概要

令和 6 年 12 月定例会は、12 月 3 日から 20 日までの 18 日間の会期で開催されました。
政府の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に速やかに対応するため追加提案された令和 6 年度一般会計補正予算をはじめとする知事提出の 32 議案を可決しました。また、委員会発議の山形県議会会議規則の一部を改正する規則の制定の 1 議案を可決しました。

12 月定例会で質疑質問を行った議員

詳しくはこちらから

録画中継

<https://gikai.pref.yamagata.jp/yamagatapref/vod>

会議録検索システム（注釈 12 月定例会分は 3 月以降に掲載予定）

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/prefyamagata/SpTop.html>

広報誌「県議会やまがた」（公民館等で閲覧可）

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/outline/assemblypublic/kengikaiyamagata.html>

代表質問（12 月 6 日）

自由民主党 森谷仙一郎 議員 天童市選挙区

◆知事の 4 期目の退職手当と副知事二人制の導入 など

県政クラブ 木村忠三 議員 米沢市選挙区

◆山形新幹線米沢トンネル（仮称）の現状と今後の対応 など

一般質問（12 月 9 日）

自由民主党 伊藤香織 議員 山形市選挙区

◆5 歳児健診と特別な配慮を必要とする子の集団健診時の個別受診体制 など

県政クラブ 松井 愛 議員 山形市選挙区

◆フリースクール等の利用に係る保護者の経済的な負担軽減 など

自由民主党 高橋弓嗣 議員 東根市選挙区

◆農業における外国人材活用の可能性 など

予算特別委員会（12 月 11・12・13 日）

自由民主党 石塚 慶 議員 鶴岡市選挙区

◆遊漁船業法改正に伴う庄内浜への影響 など

県政クラブ 江口暢子 議員 酒田市・飽海郡選挙区

◆外航クルーズ船の酒田港寄港の現状と今後の見通し など

自由民主党 佐藤文一 議員 新庄市選挙区

◆最上地域新高校開校を契機とした新校舎建築 など

自由民主党 相田光照 議員 米沢市選挙区

◆障がい者雇用の総括と今後の取組み など

自由民主党 遠藤和典 議員 山形市選挙区

◆マイナス金利政策解除による県財政への影響 など

自由民主党 梶原宗明 議員 酒田市・飽海郡選挙区

◆大規模災害に備えた河川の大規模改修の考え など

県政クラブ 青木彰榮 議員 長井市・西置賜郡選挙区

◆置賜地域の県管理国道 など

自由民主党 船山現人 議員 東置賜郡選挙区

◆これまでの少子化対策の総括と実効性のある施策展開 など

新議員の紹介

令和7年1月26日に行われた県議会議員酒田市・飽海郡選挙区補欠選挙において、佐藤寿氏が当選しました。

写真キャプション：佐藤 寿 議員

県議会の傍聴に関する規定を改正

現在の社会情勢に合わせて、傍聴人が守るべき事項を整理するとともに、原則として児童や乳幼児は傍聴席に入れないと定めた規定を削除するなど、傍聴に関する規定を改正しました。山形県議会の本会議や委員会は公開されており、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

傍聴の案内はこちらから

<https://www.pref.yamagata.jp/600006/kensei/assembly/variousguides/annai-2.html>

女性・若者と県議会議員との意見交換会を初開催

11月27日、女性や若者を中心に県民の県議会への関心を喚起し、傍聴や投票、立候補を促していくため、「若者とこれからの山形県」をテーマに、県内青年会議所の皆さんと県議会議員との

意見交換会を開催しました。若者の政治への関心を高めるための取組みの在り方などについて意見交換しました。

高校生による議場演奏会を初開催

12月11日、高校生が県議会を訪れ、議会への理解を深める機会を創出する新たな取組みとして、上山明新館高等学校吹奏楽部による演奏会を開催しました。部員の皆さんからは、ダンスと演奏を併せたダンスアンドプレイによる躍動感あふれるパフォーマンスと迫力ある音色を披露いただきました。

生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

生徒・学生に県議会を身近なものとして感じ、主権者としての政治参加意識を高めていただくことを目的として、生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催しました。学生の活動報告や議員を交えたワークショップ・質疑応答形式により、本県の現状や取組みなどについて活発な意見が交わされました。

写真キャプション1：日本大学山形高等学校（11月18日）

写真キャプション2：米沢栄養大学・米沢女子短期大学（11月29日）

写真キャプション3：大原学園山形校（1月30日）

日沿道・東北中央道の建設促進に向けた国土交通省などとの意見交換会を開催

11月13日、東京都内において、日本海沿岸東北自動車道および東北中央自動車道の建設促進に向けて、国土交通省およびネクスコ東日本との五県合同意見交換会（青森県、秋田県、福島県、新潟県、山形県）を開催しました。

その後、各県議会が連携し、国土交通省などへの要望活動を行いました。

県議会ギャラリーで防犯ポスター入賞作品を展示

県議会ギャラリーでは、12月定例会の期間中、「山形県防犯広報作品コンクール」（防犯ポスターの部）において入賞した小中学生の優秀作品10点を展示しました。

県議会の情報は、山形県議会ホームページに満載です。ぜひご覧ください!!

- 1 定例会の概要や議会の日程
- 2 議会の生中継やこれまでの質疑の模様
- 3 可決した意見書・決議の内容
- 4 各常任委員会・特別委員会での質疑内容
- 5 会派ごとの議案等に対する賛否状況など

問い合わせ 編集発行／県議会事務局政策調査室 電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック。

タイトル **ピックアップ！山形の春の絶景**

待ちに待った春到来！この時期にしか見られない絶景スポットなど、魅力たっぷりの山形の観光を楽しんでみてはいかがでしょうか。

舟唄と春の風景を楽しむ最上川舟下り（戸沢村）

長い冬が終わり、ようやく最上峡にも春が訪れ、桜の便りが……。新緑の山々と色鮮やかなピンク色の山桜を愛でる、船上からの風情豊かなお花見はいかがでしょうか。

問い合わせ：最上峡芭蕉ライン観光株式会社 戸沢村古口 86-1 電話番号 0233-72-2001

問い合わせ：最上川舟下り 義経ロマン観光 戸沢村古口字高屋 3112-1 電話番号 0234-57-2148

春の訪れを告げる県内各地の桜

本県では、4月中旬頃から5月上旬頃に各地で見頃を迎えます。日本さくらの名所100選に選ばれている「鶴岡公園（鶴岡市）」、「烏帽子山公園（南陽市）」をはじめ、古木や名木が勢ぞろいです。

この時期しか見られない！白川湖の水没林（飯豊町）

新緑のシロヤナギがまるで湖面に生えているかのような「白川湖の水没林」。雪解け水で湖の水位が増す3月下旬から5月中旬にしか見られないとっておきの風景です。

場所：飯豊町数馬 218-1 付近

問い合わせ：飯豊町観光協会 電話番号 0238-86-2411

山形県公式観光サイト「やまがたへの旅」では、桜の名所やおすすめ観光スポット、モデルコースなどを紹介！

詳しくはこちら

<https://yamagatakanko.com>

問い合わせ 観光交流拡大課 電話番号 023-630-3362

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

ハルビンエリア 冬のハルビンの熱い氷祭り

ハルビン市は中国で最も北に位置する省都（日本でいうところの県庁所在地）であり、日本最北端の北海道稚内市と同じ北緯45度に位置します。大陸性気候のため、ハルビンの冬は、周囲を海に囲まれた日本よりもはるかに厳しい寒さとなります。最低気温がマイナス30度に達することも珍しくありません。

その寒さから「氷城」（氷の街）として、中国国内で有名なハルビンですが、この最も寒い冬が、中国全土から観光客が殺到する、最も「熱い」盛り上がりを見せる季節でもあります。

冬のハルビン観光で特に注目すべきは「ハルビン氷祭り」。例年、12月末から2月中旬に開催され、会場内の至るところに建造物といっても過言ではない、スケールの大きな氷像が立ち並ぶなど、大迫力のイベントです。

今シーズンは、ハルビン市で開催されるアジア冬季競技大会に合わせて、過去最大の規模で氷祭りが開催されました。

皆さんも今後機会があれば訪れてみてはいかがでしょうか。

写真キャプション 2024 氷祭りの巨大な氷像

問い合わせ 県ハルビン事務所（中国黒龍江省） 電話番号プラス 86-451-5180-3406
県産品・貿易振興課 電話番号 023-630-2355

タイトル 県内おススメ文化・スポーツ情報

やまぎん県民ホールイベント情報

やまがた文化の回廊フェスティバル 2025

山形市内の文化施設と中心市街地をめぐって多彩な魅力を発見するフェスティバル！春風を感じながら“文化の回廊”に出かけてみませんか。

期間

3月14日（金曜日）から23日（日曜日）

会場

やまぎん県民ホール、山形市民会館、山形テルサ、文翔館、県立博物館、県立図書館、山形美術館、最上義光歴史館、キューイチ、紅の蔵、JR山形駅 ほか

第29回 山形県トップコンサート

令和6年度の音楽部門の全国大会・東北大会などで優秀な成績をおさめ、選出された団体が県内トップレベルの演奏を披露します。

開催期間

3月20日（木曜日・祝日）午後1時30分

料金

入場無料

リト葉っぱ切り絵展 葉っぱの小旅行イン山形

注目の葉っぱの切り絵アーティスト「リト葉っぱの切り絵」の展覧会を開催！

期間

3月28日（金曜日）から4月29日（火曜日・祝日）

料金

大人800円、子ども（中学生以下）500円

（注釈）3歳以下無料、前売り券はそれぞれ50円引き

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック。

問い合わせ やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号 023-664-2204

受付時間：水曜日から月曜日 午前10時から午後7時)

山形交響楽団定期演奏会情報

第 323 回定期演奏会

開演日時

3月15日（土曜日）午後7時

3月16日（日曜日）午後3時

出演

指揮：鈴木秀美、ピアノ：仲道郁代

演目

ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」作品43より序曲・第3曲・第15曲・第16曲、ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 作品58 ほか

会場

山形テルサ（山形市）

前売券

A席 4,800円 ほか

やまぎん県民ホールシリーズボリューム5「オーケストラの日2025」（コンサート）

開演日時

3月23日（日曜日）午後4時

出演

指揮：出口大地、トランペット：児玉隼人 ほか

演目

【第1部】ロッシーニ：歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲、ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調

【第2部】モーツァルト：歌劇《フィガロの結婚》〈ハイライト〉

会場

やまぎん県民ホール（山形市）

前売券

一般 3,000円 ほか

詳しくは検索窓に「山響」と入れてクリック。

問い合わせ 山響チケットサービス 電話番号 023-616-6607

（受付時間：月曜日から金曜日 午前10時から午後5時）

問い合わせ 県民文化芸術振興課 電話番号 023-630-2903

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

日時

3月9日（日曜日）午後2時

対戦チーム

ブラウブリッツ秋田

会場

ND ソフトスタジアム山形（天童市）

日時

3月23日（日曜日）午後2時

対戦チーム

徳島ヴォルティス

会場

ND ソフトスタジアム山形（天童市）

「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時

3月1日（土曜日）午後4時

3月2日（日曜日）午後2時

対戦チーム

アルティーマリ千葉

会場

山形県総合運動公園

日時

3月15日（土曜日）午後4時

3月16日（日曜日）午後2時

対戦チーム

信州ブレイブウォリアーズ

会場

山形県総合運動公園

日時

3月29日（土曜日）午後4時

3月30日（日曜日）午後2時

対戦チーム

青森ワッツ

会場

山形県総合運動公園

「アランマーレ山形」ホームゲーム

日時

3月1日（土曜日）午後2時

3月2日（日曜日）午後1時

対戦チーム

NEC レッドロケッツ川崎

会場

つるしんアリーナ小真木原

日時

3月22日（土曜日）午後2時

3月23日（日曜日）午後1時

対戦チーム

群馬グリーンウイングス

会場

山形県総合運動公園

（注釈）最新の情報はホームページをご覧ください。

問い合わせ スポーツ振興課 電話番号 023-630-3156

旬のやまがた美食レシピ みそタルタルで和風テイスト！真鯛のカツレツ

材料（1人分）

真鯛の切り身1切れ（赤魚でも可）、プチトマト1個、アスパラガス1本、しめじ4分の1パック、薄力粉適量、サラダ油少々、バター5グラム、塩・こしょう少々、バター液（薄力粉45グラム、卵1個、水大さじ1をボウルに入れる）、衣（パン粉200シーシー、粉チーズ大さじ1をバットに入れる）、みそタルタルソース（みそ20グラム、マヨネーズ40グラム、ゆで卵1個、玉ねぎ4分の1個、みりん少々）

作り方

- 1 真鯛に塩をふって10分おき、水分を拭きとって、塩・こしょうをふる。
- 2 ボウルに、みそ・マヨネーズ・みじん切りにしたゆで卵・みじん切りにしレンジで1分半加熱した玉ねぎ、みりんを入れ、よく混ぜてみそタルタルソースをつくる。
- 3 アスパラガスとしめじを適当な大きさに切ってフライパンで軽く炒め、塩をふって皿に盛る。
- 4 真鯛に薄力粉、バター液、衣の順につける。
- 5 フライパンを十分に熱し、サラダ油とバターを入れ、鯛の皮目を下にして、中火で3分焼く。
- 6 鯛の上下を返して蓋をし、中火で5分焼いた後、皿に盛る。
- 7 ②を鯛にのせ、プチトマトを盛り付けたら完成！

真鯛

漁獲時期：通年

全国的には、波が穏やかで暖かい地域で養殖されているものが多く、いつも店頭に並んでいる真鯛。庄内では一年をとおして天然物が水揚げされています。真鯛と言えば、刺身や塩焼きが定番ですが、簡単で本格的な今回のレシピもぜひお試しください。

おいしく時短できる魚料理を動画で紹介しています。詳しくはこちら

<https://m.youtube.com/channel/UCTNBcqelERK0i0yZ3mto03Q>

問い合わせ 庄内総合支庁水産振興課 電話番号 0234-24-6045

<14 から 15 ページ>

タイトル **おいしい山形インフォメーション**

山形県の人口と世帯数 令和7年1月1日現在（プラスマイナス前月比）

人口総数 1,007,626 人（前月比マイナス 1,149 人）

世帯数 401,708 世帯（前月比マイナス 139 世帯）

お知らせ

山形県へのお支払いがコンビニ納付・キャッシュレス決済対応になります

これまで、県が発行する納入通知書は金融機関窓口での現金収納のみ対応でしたが、3月3日（月曜日）以降に発行する納入通知書から、

- ①コンビニエンスストアやドラッグストアなどでの現金納付
- ②スマートフォンアプリでのネットバンキングによる納付
- ③ウェブサイトでのクレジットカード決済・ネットバンキングによる納付

に新たに対応します。これにより、いつでも・どこでも納付していただくことが可能になります。対象となる納入通知書には、バーコードが印字されます。

詳しくはこちらから

<https://www.pref.yamagata.jp/480001/koukinnoufu.html>

問い合わせ 会計局会計課 電話番号 023-630-2342

車検の際の納税確認が「簡単・便利」になります！

県では、4月1日（火曜日）から「山形県自動車税納税状況ウェブ確認システム」の運用を開始します。

このシステムを利用すると車検の際に、自動車税種別割（山形県税に限る）の納付が済んでいるかを、いつでもどこでも確認することができます。利用登録は不要で、どなたでもお使いいただけます。

詳しくはこちら

https://www.pref.yamagata.jp/020007/oshirase/jidoushazei_webkakuninsystem.html

問い合わせ 税政課 電話番号 023-630-3347

車検証の住所変更について

自動車をお持ちの方は、住所が変わった場合、車検証の住所変更の手続きが必要です。3月末までに手続きが完了しないと、新しい住所に自動車税種別割納税通知書が送付されません。通知書が届かないと納税ができず、車検を受けられない場合がありますのでご注意ください。

問合せ先

山形ナンバー：山形運輸支局 電話番号 050-5540-2013

庄内ナンバー：庄内自動車検査登録事務所 電話番号 050-5540-2014

3月末までに手続きが終わらない方は、各総合支庁税務担当課へ自動車税種別割住所変更届出書を提出してください。

<https://www.pref.yamagata.jp/020007/youshiki/jidousha/jusyohenko.html>

問い合わせ 税政課 電話番号 023-630-2068

運転免許証を返納した方をサポート

県では、運転に不安を感じる高齢者が運転免許証を自主返納しやすい環境をつくるため、65歳以上の方を対象に「山形県運転免許証自主返納者等サポート事業」を実施しています。ステッカーの貼ってある県内の協賛店で運転経歴証明書などを提示すると、特典やサービスを受けることができます。協賛店はこのステッカーが目印です。

また、運転免許証を自主返納した方への支援のため、特典やサービスを提供していただける事業者などを募集しています。協賛店や申請方法など詳しい情報は、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/020070/bosai/kotsuanzen/untmenmenkyoshou-jishuhennousyashien.html>

問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

マイナンバーカードを運転免許証として利用できるようになります

道路交通法の改正により、3月24日（月曜日）から、希望する方はマイナンバーカードと運転免許証が一体になったマイナ免許証を持つことができます。

◆免許証の保有は選べる3タイプ

○免許証のみ

○マイナ免許証のみ（免許情報が記録されたマイナンバーカード）

○免許証とマイナ免許証の両方

◆マイナ免許証のメリット

○住所・氏名の変更手続きがワンストップ化され、市町村に届け出れば警察への変更届出が不要（マイナ免許証のみ保有の方）

○マイナポータルとの連携で、オンライン更新時講習の受講が可能（優良運転者講習・一般運転者講習対象の方）

◆いつ手続きできるの？

免許の新規取得、免許更新、再交付の手続の際に変更できるほか、いつでも変更手続き可能です。

◆準備することは？

手続きのため、県総合交通安全センターまたは警察署でマイナンバーカードの署名用電子証明書の提出が必要となります。6から16桁の署名用電子証明書暗証番号を予め準備してください。

お問い合わせ 県総合交通安全センター 電話番号 023-655-2150 音声ガイダンス【8】を選択

旧優生保護法による優生手術などを受けた方へ

旧優生保護法による優生手術などを受けた方を対象に補償金などが支給されます。配偶者やご遺族の方も支給の対象となる場合があります。

請求方法など詳しくはこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/090001/kenfuku/imutyousei/kyuuyuusei.html>

問い合わせ 健康福祉企画課 電話番号 023-630-2459（専用ダイヤル）

使って便利！楽しさいろいろ「県立図書館の電子書籍サービス」をご利用ください！

県立図書館では、来館しなくてもスマートフォンなどで本を読むことができる「電子書籍サービス」を令和6年11月から開始しました。

電子書籍は、インターネットに接続できる環境であれば、時間や場所に縛られず、いつでもどこでも読書を楽しむことができます。

一部の電子書籍には、音声読み上げや文字サイズを変更できるものがあり、印刷された活字を読むことが難しい方も読書を楽しむことができます。

ご利用には、県立図書館の利用カード（カード番号とパスワード）が必要です。利用カードの申込み（利用登録）は、郵送やオンラインでも受け付けています。

電子書籍サービスについて

詳しくはこちら

https://www.lib.pref.yamagata.jp/利用案内/page_20241031092410

利用カード申込み（利用登録）について

詳しくはこちら

<https://www.lib.pref.yamagata.jp/利用案内/利用案内について/利用登録>

問い合わせ 県立図書館 電話番号 023-631-2523

3月は「自殺対策強化月間」です

心の健康に関する相談をお受けします。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

こころの健康相談統一ダイヤル 電話番号0570-064-556

受付時間 月曜日から金曜日（祝日除く）

午前9時から正午、午後1時から午後5時

注釈 3月1日（土曜日）から7日（金曜日）は土日を含め午前9時から午後5時まで受付をします。

こころの健康相談アット山形

ラインを利用した相談窓口を毎日午後6時30分から午後10時まで開設しています。

アカウントはこちら

<https://line.me/R/ti/p/%40950wtmqh#~>

問い合わせ 地域福祉推進課 電話番号023-630-2269

ひきこもりで悩んでいませんか？

「自立支援センター巣立ち」では、ひきこもり状態にあるご本人やご家族からの相談を無料で受け付けています。

◆場所

県精神保健福祉センター（山形市）

◆相談時間

電話

毎週月・火・木・金曜日 午前9時から正午、午後1時から5時

来所

毎週月・火・木・金曜日 午前9時から正午（注釈）要電話予約

◆電話番号

電話番号 023-631-7141

また、ひきこもりに関する相談は、県内各保健所でも受け付けています（平日午前8時30分から午後5時15分）。最寄りの保健所精神保健福祉担当まで、ぜひご相談ください。

◎村山保健所 電話番号 023-627-1184（村山地域で山形市以外に居住の方）

◎山形市保健所 電話番号 023-616-7275（山形市居住の方）

◎最上保健所 電話番号 0233-29-1266

◎置賜保健所 電話番号 0238-22-3015

◎庄内保健所 電話番号 0235-66-4931

詳しくは検索窓に「山形県 ひきこもり 相談」と入れてクリック。

●問い合わせ 障がい福祉課 電話番号 023-630-2240

自転車は安全・適正に利用しましょう

◆自転車保険に加入しましょう

本県条例に基づき、自転車を利用する場合は自転車損害賠償責任保険などへの加入が義務となっ

ています。万が一の自転車事故や損害賠償に備えて、必ず加入しましょう。また、更新忘れが無いかも確認しましょう。

◆ヘルメットを着用しましょう

自転車乗車中の交通事故で亡くなられた方のうち、約半数が「頭部」に致命傷を負っています。大切な命を守るため、自転車に乗る全ての皆さんが、自転車ヘルメットをしっかりと着用しましょう。

高校生を対象とした、購入費用助成事業も実施しています！詳しくは県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/020070/bosai/kotsuanzen/jitensya/jitensyariyounikansuruko.html>

●問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

盛土規制法の規制が始まります!!

令和7年4月から、宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づく規制が始まります。規制が始まると、県内全域で一定規模を超える盛土や切土を行う際に、あらかじめ許可が必要となります。

宅地

宅地造成等工事規制区域

市街地や集落、その周辺など盛土などが行われれば人家などに危害を及ぼしうるエリア

【許可が必要な盛土等】

- ◎盛土で高さが1メートル超の崖を生ずるもの
- ◎切土で高さが2メートル超の崖を生ずるもの
- ◎盛土または切土をする土地の面積が500平方メートル超となるもの など

森林・農地

特定盛土等規制区域

地形などの条件から、盛土などが行われれば人家などに危害を及ぼしうるエリア

【許可が必要な盛土等】

- ◎盛土で高さが2メートル超の崖を生ずるもの
- ◎切土で高さが5メートル超の崖を生ずるもの
- ◎盛土または切土をする土地の面積が3,000平方メートル超となるもの など

盛土規制法の制度概要や詳しい規制区域図、許可申請の手続きについては、県ホームページよりご確認ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/180001/kurashi/syakaikiban/morido/top.html>

●問い合わせ 管理課 電話番号 023-630-2436

<16 ページ>

タイトル 潜入レポート

どうなってるの!?

三菱鉛筆の山形工場 後編

いつも使っているボールペンは、どうやって作られているの？

山形から、世界へ飛び立つボールペン。

世界販売本数が年間 1 億本以上を誇るボールペン「ジェットストリーム」は、山形県内にある工場で作られています。部品の製造、組み立ての作業は、ほとんどが機械を使って自動化されています。注目すべきは、色が濃く乾きやすい独自のインクと、それに合わせて開発したペン先です。ペン先は、金属棒を正確に削り出して作ります。実は、ペン先の中には先端のボールを支える小さなバネが入っており、使わない時はペン先の先端からインクが出ないようにしています。これらの技術によって、インク漏れを防ぎ、なめらかな書き味を実現しました。利用者の声を反映して改良を重ねることで、ボールペンは常に進化を続けています。

写真キャプション1 組み立てられたボールペンが次々と運ばれてきます。

写真キャプション2 なめらかな書き味のヒミツはペン先とインク。

ヒミツポイント

<芯の刻印はお客さまへの誠意の印！>

ボールペンの芯には、製造年月を表す刻印があります。製品に不具合があれば、原因を調べます。

<人と機械が品質をダブルチェック！>

機械による品質確認のほか、作業員が紙に円を描きながら、書き心地や不良品の有無を検査します。

三菱鉛筆株式会社山形工場 製造課 課長

黒澤文雄（くろさわふみお）さん

鉛筆もボールペンも、長く愛用してもらえるよう、改良を重ねてきました。会社の方針である「最高の品質こそ最大のサービス」に基づき、社員みんなでより良い商品を届けていきます。メイドイン山形の鉛筆とボールペンを、これからもよろしく願います。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和7年3月号 644号

奇数月1日発行 編集発行 山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>